

年末調整の提出書類に関するお願い

年末調整の提出書類で誤りが多い部分について取りまとめました。申告書類を記入する前に確認してください。特に今年からは生命保険料控除の内容と、保険料控除申告書の様式が変更になりましたので、注意しましょう。

1. 生命保険料控除証明書

一般保険料、介護医療保険料、個人年金保険料の3種類があります。いずれの保険料に該当するかは、証明書に記載されています。確認してください。

今年より生命保険料控除が変更になりました。新・旧2種類に分かれています。新・旧それぞれ計算式が異なりますので、しっかり確認しましょう。

控除対象となる額は今年中に払い込む額です。複数の数字が書かれている証明書もありますが、どの額が対象となるかを確認の上、「平成24年分 保険料控除申告書」に転記してください。

2. 地震保険料控除証明書

控除対象となる額は今年中に払い込む額です。12月分まで払い込む場合は、その分も含めた額を記入する必要があります。見込み額が記載されている場合もありますので、確認の上、「平成24年分 保険料控除申告書」に転記してください。

12月分まで払い込む場合は、この予定額を転記してください。

3. 国民年金保険料控除証明書

提出が必要な証明書はこの部分です。(様式が異なる場合も「証明書」と書いてある部分を提出してください。)

控除対象となる額は今年払う予定の額です。12月分まで払い込む場合はこの金額を「平成24年分 保険料控除申告書」に転記してください。

国民年金保険料は証明書の添付が必要です。国民健康保険料に関する証明書については添付義務がありません。

国民年金保険料控除証明書を必ず提出してください!

4. 源泉徴収票

「平成24年分」になっているかを確認してください。

この欄に平成24年の日付(退職日)が入っているものしか利用できません。

平成24年中に働いていた会社のものを全て提出してください(手元のない方は働いていた会社に問い合わせをして取り寄せてください)。

転記する欄はありませんので、申告書類に添付の上、提出してください。

ここで取り上げた証明書等は、あくまでもサンプルです。様式が異なるものでも有効ですので、お手元の証明書等が平成24年分のものであることを確認の上、申告してください。